

武岡豊天 たけがき  
とよたか 歌人。元治元年七月淡路生れ。昭和六年六月十九日  
歿（二八四—一九三二）。舊姓原。號樂山。學を村塾に修めて郡吏となる。  
のち中川彌二郎の知遇を得て實業界に入り、諸會社を興して神戶財界  
に重きを成した。神戶積徳會理事、聖徳太子奉讃會評議員を務め、一  
方浮世繪の蒐集家としても知られ、和歌にも長じた。

著書に『天神信仰と國民教育―附浮世繪との關係を論ず』（昭和二年

四月五日兵庫・自刊）、『森田節齋と郡山』（増補再版・昭和五年十

二月一日兵庫・自刊）等。